

# とらみ



市議会だより



戸じまり用心  
火の用心

第4回定例会	2~3P
常任委員会審査報告	4~5P
一般質問	6~12P
承認・可決した条例等	13P
全員協議会だより	14P
議会のうごき	15P
私の一言	16P

Vol.24

2010 2/1

平成21年 第4回定例会 (11月27日～12月18日)

# 一般会計 1億3,415万7千円 補正

補正予算、条例の新設・改正など23議案 原案どおり承認・可決

## 平成21年度一般会計補正予算

平成21年度一般会計補正予算は、歳入歳出予算にそれぞれ1億3415万7千円を追加し、総額を135億5814万8千円とするもので、主な質疑の内容は、次のとおりである。

**問** 債務負担行為で海野宿保存事業用地取得に1500万円計上されている。伝統的建造物というところで何とかしなくてはいけないというところは重々わかるが、半年ほど前に議員にこの件についての説明があった際、いろんな形で難色を示すような意見が議員からあったと思う。改修費に関して金額的なもの、概算も何もわからないということなのか。

**教育次長** 今回債務負担行為をお願いしているのは、この土地の購入にあたっては、国庫補助対象になるかという見込みがある中で、国ともいろいろ調整をしている部

平成21年第4回定例会が11月27日から12月18日までの22日間の日程で開催された。市側から提案された議案は平成21年度一般会計補正予算、条例の新設、改正など19議案で、それぞれ全員一致で承認・可決された。

分がある。修繕費に関しては公開施設として保存していくことになる

と、細かいところまで精査しなくては金額を算出するのは難しいと考え、今までそういう形では計算してこなかった。

**問** 市として、海野宿の観光地に対するビジョンをしっかりと持っていかなければ、同じことがまた起こってくる

と思うが市としての見解は。

**市長** 海野宿に関しては、いろんな多面性を持っていると思う。歴史的建造物群の指定を受けることを選択された中で、まず保存ということを出発している。そして今後地元の協力を得ながら、行政も責任を持っていかざるを得ない時代が来ていると感じている。財政が許す限り、用地取得に関して国の協力を得ながらケース・バイ・ケースで対応していきたい。今後どのようにそれを活用していくかということに関しては、民間の知恵と資金も投入する中で意見を聞き、できるかどうか判断していくことであり、現時点でどのような利用方法があるのかは全く考えていない。

**問** 祇津保育園建て替えに関し、祇津児童館の後ろにゲートボール場があるが、現在子供たちの遊び場がないということ、以前から課題になっている。そこを子供たちの遊び場にとということを含め、子育てセンタ



重要伝統的建造物群保存地区指定から23年を迎える



統括質疑の模様

1としての整備をどのように考えているか。

**子育て支援課長** 今後、称津公民館、児童館、保育園とある中で、地域の皆様と詰めていき、できるだけその一帯が有効に使えるように協議していく。

**問** 最終処分場廃プラスチック搬出委託2000万円が計上されているが、これをやることによって最終処分場の延命がどのくらい図れるのか。

**市民生活部長** 量的には300トンほどを予定しており、1年半から2年近く延命できると考える。

よって平成36年から37年、あと15年から16年まで延命できる見通しである。

**問** コミュニティFM放送局設立について、一部の旧東部地区、旧北御牧地区が放送区域のエリア外になっている。その地域でも電波は拾えるという話はあった。もしこれが拾えなければアンテナを別に立てるとのことだが、そのアンテナ1基でよいのか。そして送信出力が20ワットとすることだが、それをあげれば別のアンテナを立てなくてもよいのか。

**企画課長** 説明した図では一定程度の電波の強さを線であらわしているので、線の外は聞こえないというイメージを持ってしまいが、湯の丸地域以外は十分大丈夫であろうと思う。ただ現在は机上の計算でこのエリアを設定しているので、現実に電波が弱ければアンテナを増設することも考える。20ワットについては法律で最大出力が20ワットまでということになっているのでこれ以上パワーアップはできない。

**平成21年度病院事業会計補正予算**

**問** 今回2名の医師が医師紹介会社を通じて市民病院に新任するのとことだが、どのようなシステムなのか詳しい説明がほしい。

**病院事務長** 今回市民病院が利用し

たシステムは、民間の紹介会社に登録をし、その会社に登録のある医師の中で長野県内の病院に勤務したいという希望を持った医師と調整が行われ、そこで成立した場合に金銭の授受が行われるというものである。基本的に登録したが、全く医者を見つけれないのであれば1円も払わなくてもいい形である。

**問** 今回この2人の医師紹介業務委託料として660万円かかっているが、この業界の相場はどのくらいなのか。そしてその相場と比較してこ

の金額は妥当なのか。  
**病院事務長** 大体相場でいくと初年度の医師年収の2割くらいが相場であると聞いている。その相場からいくと一般的な業界の額ではないかと感じている。ちなみに契約をしてもすぐ辞められてしまうこともあるので、基本的に1ヶ月以内にやめられれば全額返還、1ヶ月から3ヶ月以内であれば半額の50%、3ヶ月から6ヶ月以内だと20%返還してもらえる契約内容である。

一般会計補正予算の主な内容 (単位:万円、1万円未満四捨五入)

舞台が丘整備関連委託料	500
住宅用太陽光発電施設導入補助金	200
コミュニティ放送局設立準備事業補助	100
新基幹業務用電算構築委託料	786
称津保育園仮園舎建設工事費	1,000
最終処分場廃プラスチック搬出委託料	2,000
堆肥活用地力増強事業補助金	150
里山再生対策事業委託料	200
商工業振興助成事業補助金	1,500
池の平シャトルバス運行事業委託料	137
明神館源泉可燃ガス処理	62
ピット・フェンス設置工事費	400
建築物耐震補強補助金	60
道路後退用地測量委託料	100
田之尻区青少年広場整備補助金	164
海野宿郷土玩具館開館準備委託料	146
北御牧学校給食センター施設修繕費	108

本委員会は、12月9日に付託された議案、条例案等5件、意見書提出について1件、陳情2件について14日に審査を行い、その後現地調査を実施した。

## 男女共同参画推進条例 実行性のある取組みに期待

条例案の1つは、「男女共同参画推進条例」であり、審査過程の中で、市民の関心が高いとは言えないが、男女共に社会参画意識を高める必要があると意見があった。そして、条例の目指すところに向けて実効性ある取組みに期待するということが意見が集約された。次に「東御市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例」については、平成20年度の人事院勧告等をふまえ、職員の勤務時間を15分間短縮するものであるが、審査の中で、住民サービスの低下を招かないように、また、時間外勤務の増大等を招かないようにとの意見が出された。次に「東御市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例」については、消防法の一部改正による所要の改正である。次に「東御市体育施設条例の一部を改正する条例」については、東御中央公園武道館に新たに設置した暖房機について、使用料の額を定

## 名称は「東御市立助産所とうみ」 4月オープンを目指す

本委員会は、12月9日に付託された議案3件と陳情1件について審査を実施した。審査結果については、議案3件を可決すべきものと決定し、陳情を採択すべきものと決定した。

議案第93号は、「御牧の家」の管理等について指定管理者制度を導入し、より充実した市民サービスの提供及び行政運営の効率化を図る内容であり原案を可決。なお、「御牧の家」には共同作業所の管理等を行っていた社協の北御牧支所が入っていたが、共同作業所は10月から「ちいさがた福祉会」の指定管理になっている。

議案第96号は、助産所の開設にあたり、新たに助産所の名称・位置・床数及び診療時間を定めるもので、名称は「東御市立助産所とうみ」とし、床数は5床、位置は市民病院敷地内、診療時間等は市民病院に同じとしている。原案を可決した。

議案第97号は、「東御市立助産所とうみ」の開設にあたり、分べんに伴う料金を定めるもので、原案を可決した。審議経過の中で、他の病院との分べん費用はどうかの質問に対し、県内

## 「憩いの家」指定管理導入 いきいきグループ会員雇用の継続を

本委員会は、付託された一部改正する条例1件、請願1件そして陳情1件について審査を行い、その後現地調査を実施した。条例改正の説明では、「憩いの家」の管理等について、指定管理者制度を導入することとし、より充実した市民サービスの提供及び行政運営の効率化を図ることとしていること。現在働いている、いきいきグループの会員の雇用も継続してほしいとの意見を付して、原案を可決した。また、請願第5号については、全ての食品の表示義務化は、消費者の負担増にならないか、選択の意志を消費者は持っているとの認識のもと、末尾を「表示の明確化に努めること。」と変更し、採択すべきものと決定し意見書を提出した。

陳情第19号については、反対討論として、56条は租税回避防止のためであり、廃止の場合は何らかの対策が必要である。そして青色申告への移行でクリアできるのであれば時期尚早であり、廃止は慎重に判断すべき問題である。よって不採択すべきものと決定した。現地調査では、



海野宿の空き屋の状況を確認した

めるものであった。次に「市有財産の譲渡」については、「宮生活改善センター」が県道の工事用地となるため、宮区に無償譲渡し、県からの用地費を新施設建設費用の一部に資するためのものである。以上5案について、原案を可決すべきと決定した。

陳情については、「核兵器の廃絶と恒久平和を求め陳情」について、また「電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書提出」については、採択すべきと決した。「地域のくらしを守るための国の予算執行及び予算編成を求め陳情」については、当議会では、九月定例会において既に予算執行に関する意見書を提出しており、不採択すべきと決した。現地視察では、海野宿の空き家対策等について視察した。

の自治体、厚生連、日赤関係、個人の11病院を調査し、平均の料金を参考に決めた。また、国保からの出産育児一時金は42万円で、病院から直接国保連合会への請求となり、本人負担は5〜6万円との回答。採算的には、医師1人、助産師6人、ヘルパーの現在の体制で試算すると、月16人出産すると黒字になるとの回答であった。現地調査は、12月14日に助産所とうみの建設現場、養護老人ホーム佐久良荘（北佐久郡老人福祉施設組合）、川西赤十字病院、川西清掃センター・川西一般廃棄物最終処分場（川西保健衛生施設組合）で実施した。

佐久良荘は、恵まれた環境の中で高齢者の福祉向上が図られていた。また、川西赤十字病院は、地域住民とともに生きている喜びをわかちあえる医療を目指し、院内は明るい雰囲気を感じられた。



建設中の「東御市立助産所とうみ」



田沢地域森林整備事業の実施箇所の現地調査

緊急雇用創出事業、湯の丸高原景観保全業務委託のもと行われた湯の丸牧柵改修と、緊急経済対策道路整備事業で行われた称津地区と田中地区の実施状況について調査した。また、田沢地域森林整備事業を調査した。この事業は平成21、22年度田沢地域森林整備計画団地で、合計20haを田沢地域森林環境整備推進委員会が事業推進母体として行われている。事業地域内地権者31名の同意のもと、森林税による除伐、切捨間伐等を行い、集積整理は、緊急雇用対策の東御市緑の雇用創出事業で行っている。また、作業路の整備は、緊急経済対策の森林整備加速化・林業再生事業で進めている。今後地域活性化や環境保全のためにも、さらなる里山整備を期待している。

# 市政を問う

本定例会の一般質問は、12月7日・8日の2日間にわたり行われ、13人の議員がそれぞれ行いました。その内容を要約してお知らせします。

## 質問項目

### 若林幹雄

- ・舞台が丘整備構想の概要と今後の進め方について聞きたい
- ・経費削減のためにムダな事業の見直しをどう進めるのか
- ・コミュニティ放送局の開設をどのように進めるのか

### 阿部貴代枝

- ・障がいをお持ちの方や高齢な方にやさしいまちづくりを
- ・子どもたちの家庭と学校の中での存在感について
- ・舞台が丘整備構想について

### 石和 大

- ・国の事業仕分け等による市行財政への影響と対策について
- ・子どもたちの心を育てる教育について

### 依田俊良

- ・ふるさと納税について
- ・職員研修について
- ・公共事業の検査体制について

### 小山義明

- ・新型インフルエンザ対策について
- ・東御清翔高校は多部制・単位制でいいのか
- ・教育問題について

### 櫻井寿彦

- ・戻してほしい「快適な生活空間」について
- ・観光ビジョンと海野宿について

### 三縄雅枝

- ・予算編成にあたって
- ・一般質問等の答弁に対する対応は
- ・衆院選の総括について

### 船田貴久夫

- ・保育園改築計画について
- ・魅力ある観光地づくりについて

### 山崎美喜子

- ・後期高齢者医療制度について
- ・保育所問題について

### 蓮見喜昭

- ・舞台が丘整備構想について
- ・鳥獣被害防止対策について

### 土屋伸吉

- ・独身男女の出会いの場を行政施策として積極的に支援しては
- ・市内7小中学校の「安心・安全通学路マップ」上の危険箇所の改善対策は
- ・協働のまちづくりに向けての仕組みづくりの進捗状況は

### 依田政雄

- ・ムダゼロの行政運営について
- ・福祉行政について
- ・ICT（情報通信技術）活用のさらなる取り組みについて
- ・わが市の地球温暖化対策について

### 柳澤旨賢

- ・情報伝達の今後の方法と取り組みについて
- ・耕作放棄地対策について

## 一般質問



若林幹雄 議員

**問** 舞台が丘整備をどのように進めるか

**答** 既存施設を活用した修復型整備をしたい

**問** 舞台が丘整備基本構想のパブリックコメントの状況はどうか。

**総務部長** 17名から37件の意見が寄せられた。参考にさせていただく。既存施設を活用した修復型としたい。

**問** 5回にわたり市民説明会を行ったことを高く評価したい。説明会で議案棟建設について話されたが、基本構想

には載っていない。

**市長** 議会棟の建設はまだ決まっていない。さらに議論していきたい。

**問** 引き続き市民の意見に耳を傾けていってほしい。

**市長** 市民の意見を入れてより良い施設にしたい。

**問** 景気落ち込みで来年度の税収不足

が懸念されているが。

**総務部長** 来年度の税収は10%減だ。ムダや不用不急な事業を見直すため、事業仕分けが必要ではないか。

**市長** 今行っている改革を継続していく。現時点で事業仕分けが必要だとの認識を持っていない。何がムダなのかについては議論も必要だ。公開は魔女狩りにならないか。しかし、行政にとっても不断の自己改革が必要だ。

**問** コミュニティ放送局を開設する意味は何か。

**総務部長** 防災や緊急時の情報伝達手段として有効だ。民間ではあるが行政としても支援していく。市民に愛され育てられる放送局としたい。

**問** 全国のコミュニティ放送局の3分の2は赤字だ。放送エリアは小規模で景気も悪く環境は良くない。市民を巻き込む取組みが必要だ。

**市長** これまでのラジオとは違いコミュニティの手段だ。今後市民へ情報提供していく。受信機の無償配布を検討している。



舞台が丘整備基本構想の市民説明会



自然の中での体験が大切

**問** 近年、発達障がいと診断される児童が増加している。保育園の改築で発達障がいの園児に対応できる部屋の確保ができないか。  
**健康福祉部長** 発達障がいに対しては個別の支援ができる体制を進めている。



阿部貴代枝 議員

改築に当たっては、障がい児保育、保護者の育児相談などのニーズに十分対応できるように考えたい。

**問** デマンド交通の、市民病院路線の使い勝手の悪い部分と、高齢者の福祉サービスも含め合わせた中での、デマンド交通の対応について。  
**産業建設部長** 福祉サービスを含めた運行は理想としては大切だが、運行上

**問**

障がいをお持ちの方や高齢の方にやさしいまちづくりを  
今ある仕組みを大切に  
個々のニーズに対応して行きたい

の基本的なルールを考えながら、検討委員会で研究したい。

**子どもたちの家庭と学校の中での存在感について**

**問** 自然を大切に育む教育について。  
**教育委員長** 身近な自然を学習対象として様々な取り組みを実施。これらの活動は、自分自身の存在に気づき、心の



石和 大 議員

**問** 国の事業仕分けによる  
地方交付税等市への影響は  
見通しは不透明、国、県からの  
情報を注視する

**問** 海野地区まちづくり交付金事業について、事業仕分けの影響は。  
**市長** 現段階において影響は出ていない。来年度採択に向けて準備する。

**問** 国の方針について、情報を正確かつ速やかに得て事業計画を的確に構築するために、体制づくり等、必要な対策をどう施策するか。

**市長** 市の全部局が担当分野の国の動

向を正確につかみ、部局間の情報交換を図り、臨機応変での確な行政運営に努めたい。

**問** 今後は自治体の裁量がより拡大する可能性が高い。市長を先頭に、政策を練り、具現化していく、より柔軟な組織づくりが必要ではないか。

**市長** 東御市に適した政策推進のための組織のありようについて、検討を始

めている。

**問** 市ではネットリテラシー教育推進協議会において、子どもとメディアとの関わりについて研究し、小中学生についてはケータイに依存しない生活等が話し合われているが、教育委員会の取り組みはどうか。  
**教育委員長** 七月の段階で小中学校にケータイを持ち込まないよう指導している。推進協議会においては、有効な方向を出してほしいと思う。

**問** 子どものコミュニケーション能力の欠如が種々の問題行動につながると指摘されている。美しい日本語をしっかりと身につけることが、一つの改善策となると考えるがどうか。  
**教育委員長** 「僕は」「私は」という

ふるさとなつながら自然を大切に  
という心情、郷土愛を育てていくこと  
につながる。

**問** ノーテレビデーの実施について。  
**教育委員長** 自分でゲームやテレビのスイッチを切るという自立できる子どもを育てていくことが大事。地域と学校と家庭、東御市全体で考えていかななくてはならない重要な問題であると考えている。

**問** 舞台が丘整備構想で、図書館と庁舎の合体は共鳴できない。もっと広く市民の意見を聞いてほしいが。  
**市長** 図書館に慣れ親しんでいく中で、庁舎の中に図書館を入れるということは、かなり新しく、なおかつトレンドでなかるうかと納得している。

主語をつけて話すと文末も丁寧な言葉になるように、教育現場では、丁寧かつ温もりのある会話を日ごろから心掛けたい。人に心を持って接する子どもたちを育てたい。



まちづくり交付金事業により  
海野バイパスが計画されている



依田俊良 議員

**問** 職員研修の成果は

**答** 市民サービスの向上に反映している

**問** 行政を取り巻く社会・経済環境の変化に伴い、地方行政に対する市民の関心と期待が一層高まっている。こうした中、市政の担い手である職員には、地域の視点はもとより、世界を見る広い視野を有しながら、現状を的確に把握し行政課題への対応を先見的に提示し、積極的に行動していくことが求められる。職員に課せられたこれらの責

務を遂行し、今後ますます市政の充実に図るには、幅広い地域や見識、経験をもとに地域の特性を生かした政策をつくり、それを事業化し実行していく職員の育成が必要である。どのような研修をしているか、何名位の職員が研修を受けているか、研修の成果は見られるか。  
**総務部長** 今年度集合研修として7月



より一層の市民サービスの向上を

に135名の参加でお客様対応研修を11月には95名の参加で、高齢者、及び障がい者の人権についての研修を実施した。今後は、男女共同参画について計画している。また全職員を対象に、メンタルヘルス研修を随時実施しており、のべ325名が受講をしている。個別研修としては現在、担当をしている業務へのスキルアップを目的とした公務能率向上研修や、課長・係長を対象とした管理職研修、また新人職員を対象に法制執務等の基礎能力向上のための研修などを実施しており、毎年60名から70名程度の職員が受講している。研修の成果としては、確実に職員の意識改革や本質の理解に役立ち、市民サービス向上に反映しているものと考えている。

**問** 東御清翔高校は、多部制・単位制の学校でよいのか。東御清翔高校が発展するかしないかは、東御市の様々な問題にかかわるがどう考えるか。  
**教育長** 県教委は、8月の定例会において、平成23年4月に東御清翔高校



小山義明 議員

**問** 東御清翔高校は単位制でよいのか  
**答** 生徒減の中で子どもへのニーズに対応していく方向である

を多部制・単位制に転換するという実施計画を策定し、具体的作業に入った。目指す教育は、人間力、社会力の育成と、地域から信頼される学校づくりとなっている。  
**問** 新型インフルエンザについては、東御市内の小中学校でも感染者が多く出て学級閉鎖も続き、大変な状況になっている。感染状況はどうか、市と

しての対応はどうか。ワクチン接種への助成は。  
**健康福祉部長** 保育園児891人中82人、小学生1876人中578人、中学校生989人中235人が感染した。感染予防策は、手洗い、うがいの徹底、市報での啓発など行っている。ワクチン接種への助成などは国の基準にしたがって実施している。

**教育問題について**

**問** 全国学力テストは、中止したらどうか。

**教育長** 国の動向を注意し、学校現場の校長先生とも十分相談し慎重に対応したい。

**問** 30人以下学級にしたらどうか。  
**教育長** 現在35人規模学級を実施している。30人以下にするには、財政負担が大きくなる。

**問** 人権同和教育の同和教育はやめたらどうか。

**教育長** 差別があるので人権問題としてとりくんでいる。

※保健室、図書館の利用、児童館、児童クラブの活用についても質問した。



休日には多くの子どもたちが予防接種を受けた(保健センター)



迅速化、効率化、簡素化が求められる  
期日前投票

**問** 予算編成にあたり重点施策の推進も大事だが、いかに市民益にかなっているかを最重要視して、編成作業にあたるべきと考えるが、どうか。

**問** 国道18号線沿いの常田地籍に、動物の生脂を加工処理している工場がある。経営者や会社名も変わったが、昭和51年に調印された公害防止協定はそのまま継承されるか。  
**市民生活部長** 協定締結時の経営者の親族が経営されており、事業内容も同じことから継承されると判断する。



櫻井寿彦 議員

**問**

戻してほしい  
「快適な生活空間」  
「公害防止協定」を検証し  
新たなスタートとしたい

**答**

企業

の責任は重い。公害防止協定の当事者は市と会社である。市は確認や検査をする責任があり、会社は履行する義務があると考えるが。

**市民生活部長** 公害は絶対に出さないという相互信頼による協定であったが現実的には悪臭、蚊やハエが発生し、平成元年には改善勧告、同3年には議員を交えた三者協議をしたが根本的な

改善に至らなかつた。真摯に反省をし協定項目について検証をしたい。

**市長** 当事者意識を持ち、監督官庁と協議をする中で、どのような指導が出るか早急に検討してまいりたい。

**観光ビジョンと海野宿について**

**問** 魅力ある観光地づくりのため、観光ビジョンの策定が進められているが、その後の経過と、進捗状況は。

**産業建設部長** 2月に策定委員会が発

足し、7回の全体会、分科会を開催してきた。観光資源の検証など、今後の観光まちづくり施策についての提言を

いただく。年度内にはまとめたい。

**問** 海野宿を景観上の観点から専門家のアドバイスを受けてはどうか。また、

貴重な街並みを維持していくための一つの手法として、お金を落とすという

施策が必要と考えるが。

**産業建設部長** 専門家のアドバイスも必要と考える。また、保存と観光が調和した地域を学び、そのような方向へ努めてまいりたい。

**総務部長** その都度調査票を作成し

議で確認をしている。関係部署においては、実効性、事業の必然性、予算づけの可否などを検討している。現段階で調査、研究となっているものはそのまま放置する事のないようチェック体制を整える。過去のものについては一回りセットし、報告をしなければと考えている。

**問** 各選挙における期日前投票所での迅速化、効率化、簡素化を図るため、入場券を各自一枚とし、そこに宣誓書を記載してはどうか。

**選挙管理委員長** この件に関し、詳しく検討した経過がないので勉強をさせてもらい、今後の検討課題にしたい。



三縄雅枝 議員

**問**

予算編成にあたり市民益を最優先させるべきと考える  
全く異議はない

**答**

全く異議はない

**市長** 全く異議はない。新しい施策の中で何を取り入れ、何を我慢していたか、取捨選択する事が私の仕事である。その上で行政だけで全てを負うのは困難であるので、協働のまちづくりという形での方向を進めていく。予算編成のプロセスの中で、この事を市民に公開していく事は考えていない。

**一般質問の答弁に対する  
その後の対応は**

**問** 議員にとって意義ある一般質問。それに対する答弁。この答弁に対しその後の対応、進捗については多くが明らかにされていない。市側は一般質問に対しどのような対応、管理をしているのか。



年間108万人の観光客が訪れる  
福島県「大内宿」



船田貴久夫 議員

問

市立保育園改築計画の考えは

答

小学校区単位一園として適正規模、適正配置を進める

**問** 保育園改築計画についての考えと地区ごとの検討委員会の進捗状況及び改築による環境整備は。

**健康福祉部長** 市立保育園改築基本計画により推進する。未満児保育や病児保育など多様な保育ニーズに対応できる施設、小学校区単位適正規模、適正配置により一園の整備、また、今後の財政運営を見通す中で持続可能な保育運営

を画る。そして平成26年度までに順次改築を進める。また、検討委員会は各地区2回開催されている。

**問** 柵津保育園周辺の整備を市長はどのように考えているか。

**市長** 周辺は、地区公民館、ゲートボール場、地区支援センターそして児童館と保育園があり更に教員住宅等非常に有効活用がなされている。基本的には



柵津保育園は現在地に新たに建設される

小学校の隣の敷地という事もあり、可能な限り、子育て支援センター的な機能を生かす方向で考えたい。  
**問** 魅力ある観光地づくりについて各地区にある歴史、文化、祭り等を掘り起

こし、新観光ルートをつくり、全国にPRはできないか。また、遊休地を利用した大型観光農園をつくり誘客を図ってはどうか。  
**産業建設部長** 当市は有力な観光資源に恵まれている。観光地の目的も地域の個性ある暮らしや地域に根差した文化に関心が高まっている。進行中の東御市観光ビジョン策定委員会の意見も参考にして進めて行く。また、大型観光農園については、耕作放棄地が300haに及んでおり、大型観光農園づくりも有効な手段。温泉施設を有効活用し滞在型市民農園として観光ゾーンと位置づけ、観光ビジョン策定委員会の中で方策について提言をいただこうと考えている。



クラスを持つ保育士は正職員に

**問** 後期高齢者の保険料は、2年ごとに上げられる。4月からの東御市の保険料はどれくらいになるのか。短期保険証の発行は何人か。後期高齢者医療制度の廃止は4年後と言われているが、



山崎美喜子 議員

問

後期高齢者医療制度は廃止を

答

政府では廃止の方向で検討されているのではない

高齢者の皆さんの願いは即時廃止である。市は国に廃止を要望すべきではないか。

**市民生活部長** 保険料率の改定は、2月頃に決定するが、若干のアップは避けられない。短期保険証の発行は7人である。今後も納付相談を続けていきたい。

新制度は、早急な廃止をしないで、

十分議論して発足すべきである。

**市長** 民主党のマニフェストで廃止がうたわれている。廃止の方向の中で、よりよい形が生み出されると考えており、それを見守り、必要に応じて発言してまいりたい。

子どもたちにしわ寄せのない  
保育所建設を

**問** 1地区1園の検討は、どこまで進んでいるのか。大規模になるが、子どもたちへのしわ寄せはないか。  
クラスを持つ保育士は、正職員にすべきではないか。国の新制度は、市町村の保育義務を廃止する内容である。市は、現行のままやっつけていく思いがあるのか。

**民生福祉部長** 各地区ごとに保育所改築検討委員会を設置し合意形成を図り、諸条件の検討を進めたい。保育環境、保育士の資質向上で質の向上を図るもので、子どもたちへのしわ寄せはない。  
**市長** 臨時職員の力を借りるが、待遇が悪すぎるので、待遇改善を考えたい。保育の質を落とす考えは、全くない。



蓮見喜昭 議員

**問** 舞台が丘整備は既存施設を有効活用し縮小すべきでは

**答** 必要最低限の事業にとどめよう

**問** 舞台が丘整備事業について、新築はしないで既存の建物、例えば北御牧庁舎等を有効利用すれば、もっと規模を縮小、そして費用をかけなくてもできるのではないか。  
**総務部長** 構想策定委員会で既存の施設をできるだけ活用して新築は必要最低限とする修復型の再整備を目指した構想となっている。そしてこの構想に

は多額な費用を要することから、合併特例債などの財政支援措置を活用しながら検討を加え、現下の社会・経済情勢を十分に踏まえた上で、将来的な財政見通しと整合性を図りながら取り組んでいく。  
**問** 議場の新築は必要ない。北御牧庁舎にある議場を改修して使用するか、現在の議場を今後も使っていくべきで

はないか。  
**総務部長** 北御牧庁舎の市議会としての活用は議員定数や出席職員数の関係から大規模改修が必要となり、議会の度に多くの市職員が本庁舎から離れるなど課題が多いため適切でない判断してきた経緯があり、今後の中で再度検討していく。  
**問** バリアフリー、耐震化事業の必要性はわかるが、それ以外の事業に市民は大きな投資をすべきでないと思っている。是非市民目線で考えて頂き、知恵を絞って再検討をしてほしい。  
**総務部長** 既存施設の活用、市民目線で考える事は当然と考える。財源も合併特例債等できる限り有利な財源を活用したいと考える。



北御牧庁舎の有効利用を



歩道が整備された通学路 (柵津小下信号機付近)

**問** 市内7小中学校の「安心・安全通学路マップ」が今年の3月に全戸配布され、すでに8ヶ月が経過しているが、交通上・防犯上の危険箇所について、



土屋伸吉 議員

**問** 安心安全通学路マップ上の危険箇所の改善対策は

**答** 一部は改善を行い、今年度も引続き改善対策を予定

改善された箇所と今後の方針は。

**教育次長** 現在までに、北御牧地区で

横断歩道の設置や、田中地区のグリーンゾーンの設置、その他として防犯灯の設置を行った。今後の予定として、海野地区にグリーンゾーンの施工を予定、出場地区に一部歩道の設置や、18号線海野地区と赤岩地区に歩道の設置、北御牧地区では防犯灯の設置などを予

定している。

**独身男女の出会いの場を、行政施策として積極的に支援しては**

**問** 持続可能な東御市を創るために、少子化対策の一つとして、行政がもう少し前に出て、結婚を希望している独身男女の背中を押してやることは出来ないか。

**市長** 必要最小限にとどめるといふことに関しては同感である。必要な改築は相談しながらご理解とご意見を賜りながらご指導頂きたい。  
※他に鳥獣被害防止対策について質問した。

**総務部長** 個人の人生観もあり、大変難しい問題でもあるが、今後社協とも連携し研究をして行きたい。

**市長** 今後、市が計画する大きなイベント等に、独身男女の方々に委員として参加してもらい、協力をいただきながら交流も一緒に考えたい。

**協働のまちづくりに向けての仕組みづくりの進捗状況は**

**問** 市長が目指している協働のまちづくりに向けての、仕組みづくりの進捗状況はどうなっているか。

**総務部長** 地域の方々の意見も聞きながら進めて行きたい。又、モデル地区を設けて、先駆的、試行的に模索するのも一つの方法かと考える。



依田政雄 議員

**問** ムダゼロの行政運営についてどう考えるか  
**答** 職員一丸となりムダ削減の意識を持ち状況判断する

**問** 職員一人ひとりが緊張感を持ち、ムダ削減に努力することが市民に伝える行政運営のあり方である。ムダゼロの事業仕分け等の取組みはどうか。  
**総務部長** 市民の皆さんの声なき声に耳を澄ませ、取捨選択し、真に必要な不可欠な事業の掘り起こしに努め、職員が一丸となってムダ削減の意識を持ち適切な状況判断をしていく。

**問** 高齢社会に対応した介護のあり方等、今後の福祉行政の取組みはどうか。  
**健康福祉部長** 介護者の不安が少しでも和らぐことができるよう、介護・福祉事業者とも連携し、これからの諸問題について地域包括支援センターが中心となって取り組んでいく。

**ICTのさらなる取組みは**  
**問** ICT（情報通信技術）の活用は、住民福祉の向上や地域コミュニティの再生に大きな役割を果たすと期待されている、更なる活用状況はどうか。  
**総務部長** 舞台が整備においても、施設整備と相まって、ICTを活用した行政事務執行について検討していく。  
**わが市の地球温暖化対策は**  
**問** エコアクションポイント事業の取組み、太陽光や風力など自然エネルギーの活用、バイオマスタウン構想など温暖化対策の取組みはどうか。  
**市民生活部長** 市のCO2ガスの排出量は27万トンであり、うち民生家庭部



介護者の不安を和らげる地域包括支援センター



FM KARUIZAWAのスタジオ風景

**問** コミュニティFMは災害時の情報伝達として最高の手段と考える。緊急放送受信ラジオを含めた初期投資額と資金の調達方法、運営経費は。  
**総務部長** 演奏所・送信所設備、演奏



柳澤旨賢 議員

**問** コミュニティFMラジオは市で予算化を  
**答** 合併特例交付金による配布を検討

所内装工事等で約3000万円を見込み、市からの支援により整備を行う。ラジオは、緊急割り込み装置により、強制的に放送ができる携帯型の緊急告知FMラジオの導入を検討。運営経費は、放送制作経費、人件費、建物等賃借料で約2000万円を見込んでいます。  
**問** 運営経費の見込額は少くないか。  
**総務部長** 人件費を含めコンパクトで

健全な運営が可能な予算規模を目指す。スポンサー協力企業等には、地元企業としての地域貢献や中長期的な番組の宣伝効果を説明していく。  
**問** FMラジオは1基8000円、全戸に配布すると9000万円ぐらいかかる。市で予算化し、配布すべき。  
**市長** 合併特例交付金を使って全戸に配布する方法について、知事をお願い

している。短期間に全戸に配布する方法を詰めている。  
**問** 友好都市の大田区との連携の中で、北御牧地区白水地籍の市所有地に賃貸の家庭菜園を計画したらどうか。市全体の耕作放棄地の活用にも結びつく。  
**産業建設部長** 大田区休養村とうぶ、明神館等の公共宿泊施設や民間宿泊施設の利用促進をあわせて考え、大田区との連携の中で、耕作放棄地再生への取組みを進めていきたい。  
**問** 荒廃地対策と新規就農者支援を含めて、荒廃地のバックホーを使った最初の整地を市で行うことはできないか。  
**産業建設部長** 土地改良事業補助金等で行えるかどうか、対応方法を検討したい。

# 平成21年第4回定例会で

## 承認・可決した条例等

### ◆議案第89号

東御市男女共同参画推進条例の新設

男女を問わず、個人がその能力と個性を十分に発揮できる男女共同参画を推進し、男女共同参画社会の実現を目指す条例の新設。基本理念のほか、市や市民、地域団体等の責務、施策の実施に関する基本的事項、審議会等の設置等について定めた。

### ◆議案第90号

東御市職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部改正

22年4月1日から職員の一日の勤務時間を現行8時間から7時間45分に短縮する。

### ◆議案第91号

東御市一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正

21年12月1日から一般職の職員の給料月額を平均0・18%（若年層及び医師は据置き）引き下げるとともに、21年4月から改定までの期間に係る格差相当分を解消するための減額調整を実施する。

また、期末・勤勉手当の支給月数を引き下げる。21年度は一般職等…年間4・50月↓4・00月、特別職及び議員…年間3・35月↓3・00月、22年度は一般職等…年間4・50月↓

4・15月、特別職及び議員…年間3・35月↓3・10月。

### ◆議案第92号

東御市消防団員等公務災害補償条例の一部改正

### ◆議案第93号

東御市福祉センター条例の一部改正  
御牧の家の管理等について、指定管理者制度を導入する。

### ◆議案第94号

東御市集落広場施設条例の一部改正  
憩いの家の管理等について、指定管理者制度を導入する。

### ◆議案第95号

東御市体育施設条例の一部改正  
武道館に新たに設置した暖房機について、使用料の額を定めた。

### ◆議案第96号

東御市病院事業の設置等に関する条例の一部改正  
助産所の開設にあたり、助産所の名称を「東御市立助産所とうみ」とし、床数を5床と定めた。

### ◆議案第97号

東御市病院等料金条例の一部改正  
助産所とうみの開設にあたり、分べん介助料を20万円、管理料を1時間2000円とするなど、分べんに関する料金を定めた。

### ◆議案第98号

市有財産の譲渡について

### ◆議案第100号

損害賠償に係る調停及び損害賠償額の決定について

市民病院の医療事故の損害賠償について調停に応じ、1600万円の損害賠償金を支払う。

## 請願・陳情等

### (請願第5号)

◆食料の自給力向上と、食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本改正について国への意見書提出を求める請願書

▽請願者 生活クラブ生活協同組合 東部支部

▽紹介議員 阿部貴代枝

▽審議結果

採択

### (陳情第14号)

◆核兵器の廃絶と恒久平和を求める陳情書

▽陳情者 日本労働組合総連合会

▽審議結果

採択

### (陳情第15号)

◆電源立地地域対策交付金制度の交付期間延長等を求める意見書の提出について

▽陳情者 ダム・発電関係市町村

全国協議会

### ▽審議結果

採択

### (陳情第16号)

◆非核三原則の法制化を求める議会決議・意見書採択のお願い

▽陳情者 長野県原爆被害者の会

▽審議なし(議席配布)

### (陳情第17号)

◆地域のくらしを守るための国の予算執行及び予算編成を求める陳情書

▽陳情者 人にやさしい

地域づくりの会

▽審議結果

不採択

### (陳情第18号)

◆エコポイント制度並びにエコカー補助金の継続実施を求める陳情書

▽陳情者 人にやさしい

地域づくりの会

▽審議結果

採択

◆食料の自給力向上と、食の安全・安心の回復に向けて、食品表示制度の抜本改正を求める意見書

1加工食品の原料トレーサビリティと原料原産地の表示の明確化に努めること。

2全ての遺伝子組み換え食品・飼料の表示の明確化に努めること。

3クローン家畜由来食品の表示の明確化に努めること。

# 全員協議会だより

全員協議会が開かれ、市づくりにかかわる重要事項について、行政側より説明を受けた。その主な項目は、左記のとおりである。

## ◎人事院勧告に伴う措置

人事院勧告にもとづき職員の月例給与を平均で0・18%、期末勤勉手当を0・5ヶ月削減するとの報告があった。これに対し組合との合意はあるのか、削減される金額はどれくらいかとの質問があった。市側からは組合と話し合っている、削減額は1000万円になるとの回答があった。

## ◎コミュニティFM局について

FM局開局に伴い、オフトゥクはどうなるのか、市内全域で受信できるのか、市の出資金はいくらかとの質問が出された。市側からはオフトゥクは早くても平成22年度まで存続、将来的には廃止となる、湯の丸を除き市内全域で受信可能、市の出資は49%以下とし民間の出資を募るとの回答がなされた。スタジオについては田中商店街の活性化のため旧あらくやに

決定、運営費用は必要最低限とし常勤職員2名、メインスポンサーは特にならぬことであった。

## ◎新型インフルエンザの状況

新型インフルエンザは11月中旬から患者が増え、学級閉鎖も累計で34クラス、患者数は児童・生徒の3割、保育園児の1割にのぼり、ピークはこれからと考えているとの報告があった。市民病院では、土日や担当医がいない場合の対応について、電話での問い合わせに対して不親切なテプが流れている、ワクチン接種へ補助金があることの周知を徹底してほしい、学校単位でのワクチン接種は考えられないかななどの質問・要望が出された。

## ◎地域医療再生計画について

現在県は上小地区の医療構築のために25億円の予算で取り組んでいるとの報告があった。長野病院

## ◎男女共同参画推進条例

の充実が最優先であり、信州大学との連携が課題だとのことである。女性に対する差別撤廃のために必要だからと制定目的の説明があった。これに対し東御市らしさはどこにあるのか、これで少子化が解消できるのかなどの質問が出された。市側からは家庭、市民一人ひとりを大切にする事を目指して策定している、男女共同参画の意識の高い国の出生率は上がっているとの回答があった。

## ◎海野宿の用地取得について

海野宿の伝統的建造物に指定されている家々さんから土地売却の申し出があり、約1500㎡を、1500万円で購入（うち市の負担は半分）するものである。これに対して施設の利用方法、施設の補修費用、他にも空き家はないのかななどの質問があった。市側からは公開施設として考えている、補修費用の試算はしていない、空き家は他にもあるとの回答があった。少なくとも公費で購入するのであれば修復費用の概算がないのは問題との質問に、市は今後試算したと回答した。全員協議会終了後全員で現地視察を行った。

## ◎舞台が丘整備計画基本構想

パブリックコメントで17名の方から31件のご意見が寄せられ、計画に活かしていきたいとの報告があった。予算規模がどれくらいか、議場建設はどうするのかとの質問には、市は今後基本設計の中で検討したいと回答した。

## ◎田中駅南口地域振興計画原案

田中駅南口地域振興のための計画について説明があった。これに対し南口に計画されている田中保育園について駅の利用客増にはつながらないのではないか、区画整理事業を行うのかなどの質問が出された。市からは田中保育園は検討委員会が決定したもの、まず賑わいの創出が必要、区画整理図はイメージであり決まっていはいないとの回答があった。

## ◎財政公会計について

財政公会計の説明があった。市民への公表は分かりやすくしてほしい、土地評価を時価で行ったかどうか、評価方法の他市の動向についてなどの質問があった。市からは今後広報やホームページで公表していく、時価評価は不動産鑑定など費用がかかる、小諸市なども簿価で行っているとの回答があった。

# 議会のうごき

- 11月** 2日 菊花展表彰授与式  
 3日 佐久市望月駒の里草競馬大会  
 4日 議会運営委員会  
 5日 広域行政圏市議会協議会理事会  
 小諸市外二市御牧ヶ原水道組合議会  
 北海道深川市議会視察来庁  
 福井県大野市議会視察来庁  
 5日～6日 佐久水道企業団議会議員視察研修  
 6日 上田バイパス第二期工区建設促進要望活動  
 (長野国道事務所)  
 東北信9市議会正副議長会  
 7日 OTAふれあいフェスタ2009  
 8日 根っこの会・どんぐり山冒険クラブ修了式  
 9日～10日 会派のぞみの会行政視察  
 14日 消費生活展  
 15日 消防団各部機械器具点検  
 雷電太鼓結成40周年記念公演  
 ソフトボールリーグ戦閉会式・納会  
 16日 部落解放・人権政策確立市町村懇談会  
 しなの鉄道沿線議長連絡会  
 17日 第7回議会改革推進委員会  
 18日～19日 会派さわやかな風の会行政視察  
 20日 くるみ祭り開会式  
 湯の丸冬山安全祈願祭  
 21日 短詩型文学祭  
 22日 くるみ祭り閉会式  
 23日 新生上田市発足3周年記念式典  
 海野宿ふれあい祭り  
 24日 議会全員協議会  
 議員研修会  
 25日 議会運営委員会  
 自民党県議団との県政等懇談会  
 県市議会議長会役員会  
 27日 障がい者の日の集い  
 平成21年第4回定例会開会  
 議会全員協議会  
 28日 早起き野球連盟納会  
 29日 上越市名立区鮭のつかみ取り大会  
 30日 県市議会議長臨時総会

- 12月** 1日 議会全員協議会  
 第2回議会報告会実行委員会  
 5日 人権尊重まちづくり市民の集い  
 7日～8日 平成21年第4回定例会一般質問  
 9日 平成21年第4回定例会総括質疑・委員会付託  
 10日 第1回議会だより編集委員会  
 第8回議会改革推進委員会  
 11日 国道18号上田バイパス第二期工区  
 建設促進要望活動(国会議員・国土交通省)  
 社会福祉協議会理事会  
 12日 田之尻公民館竣工式  
 14日 平成21年第4回定例会常任委員会  
 ケアポートみまき事業所報告会  
 15日 平成21年第4回定例会正副委員長会議  
 民主党県連国政・市町村政に関する懇談会  
 16日 田中駅南口整備事業竣工式  
 18日 平成21年第4回定例会閉会  
 議会全員協議会

- 1月** 7日～9日 会派公明党視察研修  
 8日 第2回議会だより編集委員会  
 部落解放同盟東御市協議会旗開き  
 10日 消防出初式  
 14日 北御牧地区区長会  
 15日 国道18号上田バイパス第二期工区  
 建設促進要望活動(民主党県連)  
 新春経済講演会・賀詞交歓会  
 16日 市建設業協会新年会  
 17日 「めざせ!!日本一安全安心な街」  
 のぼり旗お披露目の会及び大行進  
 在日本大韓国民団团长長野県東信支部新年会  
 20日 第3回議会だより編集委員会  
 上田地域市町村議会議員研修会  
 21日～22日 県市議会議長会役員会・総会  
 会派のぞみの会議会研修  
 25日 第4回議会だより編集委員会  
 26日 県都市監査委員会研修会  
 自治推進委員会  
 27日 第9回議会改革推進委員会  
 議会運営委員会  
 会派視察報告会  
 議会全員協議会  
 30日 青少年育成市民大会

## 「大豆づくりと子育て」



唐澤 茂幸さん  
(滋野中屋敷)

12月の市議会をわずかな時間でしたが傍聴に伺いました。とは言うものの、議場に足を運んだことなど無かったので、職員の方に入場方法を教わり、所定の手続きを済ませ入場しました。

初めて見た議会は独特の雰囲気と緊張感に包まれていました。傍聴席には数名の方が居り、熱心にメモを取っていました。自分も、一番身近な市政にもっと目を向けなければと思いました。

さて、自分は脱サラして家に帰り農業をしています。食の安全・安心について考える事が多く、二児の親という立場にあるためか、特に育ち盛りの子供達の食べ物に気がなります。

そんな中、地元の小学二年生の大豆づくりを手伝う機会に恵まれ、一昨年より関わらせて頂いています。畑で作業する子供達は実に楽しそう

です。特に唐箕とうみを使った時などは、ほこりまみれになりながらも、初めて目にした道具が、どの様に動くのかを見入る姿には、思わず笑みがこぼれます。そして、収穫された大豆は、子供達の手で豆腐や味噌に加工されますが、この時も子供達は楽しく取り組んでいる様です。

大豆づくりを通じて、子供達に感じてもらえたらと思っている事があります。それは、畑と自分達の体がつながっているという事です。人は食べずしては生きてゆけず、その食べ物は田畑から頂けるのです。この感覚があれば、ゴミのポイ捨ても出来なくなるでしょうし、荒廃地についても思いを巡らせてくれるのでは、と期待しています。

種を蒔まき、育て、収穫し食べるという行為は生きる事そのものです。子供達と大豆づくりは、正にその実践であり、自分にとっても貴重な経験と言えます。願わくば、子供達にとってもその様であって欲しいと思います。

こうした食べものを通して、子供たちが生き生きと育つことができるよう、議会におかれましてもより一層のご支援をお願いいたします。

## あしがき

2009年の世相を表す漢字は、「新」でした。昨年の世界的な景気の低迷は人々の生活に大きな影を落とし、それは今年もまだ続きそうです。円高・デフレの懸念が強く、職を失う国民は更に増え、大学や高校などの新卒業者予定者にとつて、今春の就職は氷河期のような状況と言われます。昨年の9月に政権交代はされましたが、先行きの不透明さはぬぐうこともできず、「じゃ、私たちの暮らしはどうなるの」などいろいろな話を聞くと、さらに生活などの不安が募るばかりです。

春になれば新しい芽生えがあるように、静かに困つてそれを待つばかりでなく、積極的に息吹に働きかけ、自分たちで、地域で一丸になつて元気を盛り上げましょう。今年私は私たち新人議員も2年目を迎え、合併後の東御市も7年目に入ります。常に新しいことに果敢に挑戦して、開かれた議会、皆様からいただく多くのご意見等を政策に反映でき、市民の皆様一人ひとりの尊厳を大切に、十分に寄り添える議会改革を図り大きく飛躍する年にしていきたいと考えております。今、世の中は変わり方も早く、市全体も保育園の建設や舞台が丘整備構想など、知らないでいると「え？」と思うほど大きく変わつてしまいます。

この議会たよりは、議会を知っていた皆様との架け橋です。紙面の都合上、詳細をお伝えできないことが残念ですが、常に新しさを求めて、読みやすい、充実した内容にする努力をまいります。ご意見、ご協力を賜りたく存じます。よろしくお願いたします。

阿部貴代枝

## 広報委員

清水 新一	阿部貴代枝
依田 俊良	石和 大
蓮見 喜昭	三繩 雅枝
土屋 伸吉	町田 千秋
若林 幹雄	